

肺癌登録合同委員会事業 施設参加

肺癌登録合同委員会

HOME	肺癌登録事業 について	参加申込はこちら	過去の調査報告	リンク集	お問合せ
倫理指針変更 への対応	第6次事業 (内科症例)	第7次事業 (外科症例)	第8次事業 (胸腺腫症例)	第9次事業 (中皮腫症例)	

肺癌登録合同委員会は日本肺癌学会、日本呼吸器外科学会、日本呼吸器内視鏡学会の協同で運営されており、我が国の肺癌症例登録、解析事業をとおり、肺癌の発生や予後に関する因子を明らかにし、肺癌の予防、診断、治療の向上に寄与することを目的として活動しております。

これまでに1989年、1994年、1999年、2004年の外科症例の後方視的調査、および2002年に内科・外科にて初回診療された症例の登録事業を行い、解析結果を報告して参りました。またこれらの事業により登録された肺癌症例のデータは、International Association for the Study of Lung Cancer/International Union Against Cancerによる前分期の第7次改定、第8次改定の際の重要な基礎資料として用いられ世界の肺癌診療に大きく貢献しております。

現在、2012年の内科症例の解析（第6次事業）を行っており、近々公表できる見込みです。これは治療法が目まぐるしく進歩している薬物療法の実臨床におけるマイルストーンとなる画期的な成果になると確信しております。2010年の外科症例の後方視的調査（第7次事業）についても症例集積が終了し、間もなく解析作業に入ります。さらに、2017年からは胸腺上皮性腫瘍、胸腺中皮腫の前方視的研究（第8、9次事業）を行うべく鋭意準備中でありま。

このような活動と実績は、我が国の肺癌をはじめとする胸部悪性腫瘍の診療に関わる皆様の熟慮の賜物であると存じております。さらなる研究の発展のために、今後の事業へのご協力をお願い申し上げます。次期です。

肺癌登録合同委員会 委員長 吉野一郎

新着情報

2018/03/16 参加申し込みページの変更について

第8次胸腺上皮性腫瘍症例登録及び、第9次悪性胸腺中皮腫症例登録の開始に伴い、参加申し込みページをそれぞれのページに分担致しました。

つきましては、当ホームページ上部のヘッダボタンか、参加申し込みページのボタンを選択し、参加申し込みを行ってください。

第8次胸腺上皮性腫瘍症例登録申込ページ

第9次胸腺中皮腫症例登録申込ページ

➡ 肺癌登録事業について

➡ 倫理指針変更への対応

➡ 参加申込はこちら

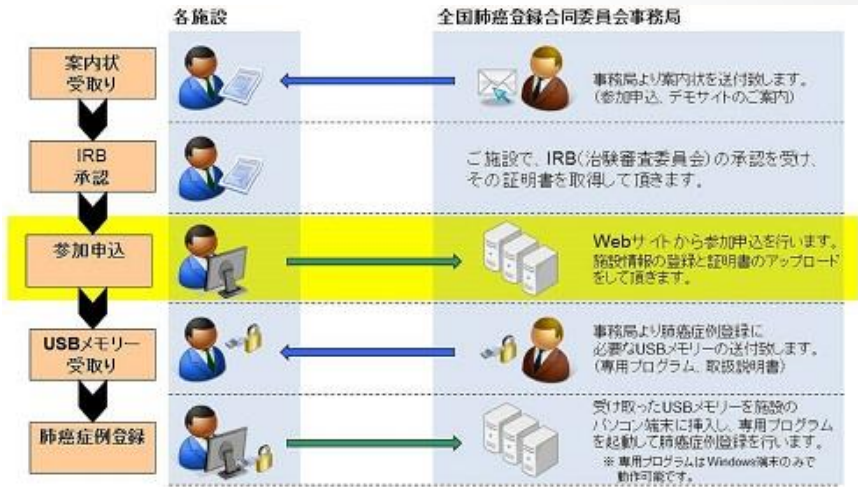
➡ 過去の調査報告

➡ 学会での委員会報告

➡ お問い合わせはこちら

➡ Q&A (悪性胸腺中皮腫症例登録)

Copyright haigantouraku goudou iinkai All Rights Reserved.



IRB承認
 UMIN登録
 前向き登録; 患者承諾書
 後向き登録; オプトアウト

症例登録の概要

参加申込 (Webサイトから施設の登録)



事務局から郵送されたUSBメモリーをパソコン端末に挿入し、USBメモリー内の肺癌症例登録用プログラムを起動



事務局



匿名化

＜ USBメモリ内 ＞

- ・肺癌等症例登録用プログラム
- ・対応表
- ・取扱説明書



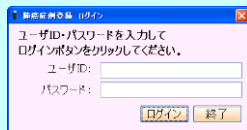
肺癌症例登録サーバ

肺癌症例登録のデータ管理
肺癌症例登録のWebプログラム

SSL通信
Basic認証



肺癌など症例登録用プログラム



ユーザの認証を行います。またログイン時に肺癌など症例登録サーバへアクセスし、接続チェックを行います。

入力者名や入力日時はデータベースに記録されます。



対応表に登録されている一覧を表示します。
対応表と登録した内容は帳票に出力することもできます
症例登録期間は症例一覧より内容を修正・追加できます。

登録・更新・削除

ここからの登録は肺癌症例登録サーバとオンライン (SSL通信を用いたやり取り) にて肺癌などの症例を登録します。

肺癌症例登録を行います。

途中で終了した場合でも入力完了しているページについては次回簡単に続きから登録できます。

USBメモリーは固有のシリアルキーにて暗号化され、他のUSBメモリーにコピーしたり、USBメモリーを所有している施設以外にデータが流出しても事務局から各施設に送付されたUSBメモリー本体がなければ復号化できない仕組みです。保存期間終了後は、各施設の責任者がUSBメモリーをフォーマットした上で物理的に破壊し、廃棄物として処理を行います。事務局は、データクレンジング時に施設内カルテIDに紐付けされた肺癌登録IDを用いて、各施設へデータ問い合わせを行うことがあります。